

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公開します。

会 議 名	令和３年度 第４回高松市在宅医療介護連携推進会議
開 催 日 時	令和３年１１月５日（水）１９：００～２０：００
開 催 場 所	高松市医師会館 ２階 大会議室
議 題	１ 退院支援・医療介護連携部会より ２ 在宅医療コーディネーター部会より ３ 多職種連携部会より ４ ICT 部会より ５ ホームページ「在宅ケア便利ナビ」「在宅介護医療情報サイト」について ６ 高松市在宅医療支援センターの報告 ７ その他
公開の区分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
上 記 理 由	
出席委員	１５人 吉澤委員長、大原職務代理、大橋委員、橋本委員、花房委員、片山委員、田中（昌）委員、田中（邦）委員、辻委員、中村委員、永岡委員、林委員、古川委員、松本委員、三宅委員
関係者	市医師会事務局（５人）
傍 聴 者	０人
担当課及び連絡先	長寿福祉課 地域包括ケア推進係 ８３９－２３４６ 在宅医療支援センター ８３９－２３４４ 介護保険課 ８３９－２３２６ 地域包括支援センター ８３９－２８１１ 保健医療政策課 ８３９－３８０５

協議経過及び協議結果

1 退院支援・医療介護連携部会より

Q 委員より説明

(1) 入退院支援ルール(入退院情報共有シート)、周知カードについて

【入退院情報共有シート】 様式の形態、作成内容について報告

【入退院支援周知カードの作成と配布】入退院支援ルール冊子の配布について

(2) 令和3年度第2回医療介護連携ミーティングについて

日時：12月4日(土)午後 方法：少人数会場に集まってハイブリッド開催

内容：情報共有シートを活用して、今後いかに、医療・介護の連携を進めるか

A 委員

・参加形態によらず、参加者が密にならないような配席、パーティションの準備等難しい。前回、ディスカッションの時間が足りなかった。講義後、ワークショップまで残ってもらうための工夫が必要

A 委員

- ・結局、ワークショップの有無で方法が変わる。前は、グループワークが、うまくいかなかった。

Q 委員

- ・オンラインでは、参加者の技術的な問題もある。
- ・パネルディスカッションで、検討するメンバーが会場に集まる。参加者はオンラインで視聴
- ・何年か前に同様の事例検討を行った。オンラインは大勢の人が参加できるメリットがある

F 委員

- ・最近、Zoom は、申込後に、予め振り分けたグループ番号を使い、入室の際にその番号で入るものがある。振り分けの手間はなく、申込時のアドレスと異なっても問題ないが、操作が分からないという技術的な問題は残る。

A 委員

- ・パネリストは、入退院支援ルールや情報共有シートの内容や使用経験について、かなりしっかりしていないと話し合いできない。

Q 委員

- ・在宅へ移行する人達も、希望する内容が増えてきている。その中での課題なども含めて、どのように入退院支援ルールを活用すれば、多職種での連携が活性化できるのか、オンラインだけでなく、会場参加者も入れてハイブリッド形式でやってみてもよいのではないか。
- ・またオンラインだと、記録に残しやすく、またそれを活用しやすい。

2 在宅医療コーディネーター部会より

C 委員より説明

- 第1回在宅医療コーディネーター養成研修 【日時】10月12日(火)15:00~17:30
【場所】高松市医師会館 5階大ホール 【参加者】39名 うち行政枠:4名
- 第1回スキルアップ研修 【対象】これまでの養成研修の修了生及び今年度の養成研修受講者
【日時】10月24日(日)14:00~17:00 Web開催(高松市医師会) 【参加者】16名

A 委員

- ・約5年間で、228名の在宅医療コーディネーターを養成。県の地域包括ケアシステム研究学会で、丸亀市と高松市の居場所でモデル事業を実施予定。県は、ファシリテーターを養成し、居場所の講座で啓発することを想定。高松市の場合、在宅医療コーディネーターが、ファシリテーター役を担えばよい。そのスキルアップが必要となる。コーディネーターが市内に散らばっていることも強みである。

C 委員

【報告事項】

- ・県から、在宅医療コーディネーターによる連携の取組を広げるため、既に市内で活動している在宅医療コーディネーターから、実際の活動状況を聞かせてほしいと依頼があり推薦した。

3 多職種連携部会より

- B 委員より説明 多職種連携研修会は、来年1月~2月で開催したい。

4 ICT 部会より 在宅ケア便利ナビ更新

- 事務局より説明 医療機関の診察曜日及び時間修正 1か所、配食サービス:新規掲載1か所

5 ホームページ「在宅ケア便利ナビ」「在宅医療介護情報サイト」について

事務局より説明

- ・ 訪看・ケアマネタイムのサイトへの情報掲載：実際に掲載し、各医療機関での確認が必要
- ・ ホームページで内に、情報が掲載されていることを文書で各委員に送付し、所属団体へ情報提供する。

6 高松市在宅医療支援センターより

在宅医療支援センターより、9・10月の活動報告

《9・10月分》

【相談件数】9月：12件、10月：9件 【相談事例の紹介】 10月の相談事例を紹介

【その他活動報告】

10月：市政出前ふれあいトーク 5か所 参加者70名

在宅医療コーディネーター養成研修・スキルアップ研修への参加

7 その他

第3回在宅医療介護連携推進会議報告書

○次回の会議日程 令和4年1月12日(水)19:00～ 高松市医師会